

Rotary



2022-2023 年度 国際ロータリー第 2670 地区
高松グリーンロータリークラブ

発行日
2022 年 11 月 17 日

2022-2023 年度
国際ロータリーのテーマ

NO.
1356



WEEKLY REPORT

■例会場:ホテルマリパレスさぬき

高松市福岡町 2 丁目 3-4

■例会日:毎週木曜日 PM6:30 より

■事務局:E-mail : t.green.rc@gmail.com

■URL:http://tgrc.jp

会長:平田 真由美 幹事:太田 貴道

今週プログラム

● 11 月 17 日 (1356 回)
客話 中小企業診断士 理事会

次週プログラム

● 11 月 24 日 (1357 回)
卓話 関谷会員

先週プログラム

● 11 月 10 日 (1355 回)
卓話 向井会員 友翠会

第 1356 回 例会報告 11 月 17 日

我がクラブの強みを考え、何ができるか想像し、そして次につなごう

□ プログラム委員会より

《 11 月度例会 スケジュール 》

- * 11/03 定款第 8 条により休会
- * 11/10 1355 回 卓話 向井会員 友翠会
- * 11/17 1356 回 客話 中小企業診断士 理事会
- * 11/24 1357 回 卓話 関谷会員

□ 幹事報告

・高松、高松北ロータリークラブ例会変更の案内

□ ニコニコ

- ・ご挨拶が遅くなり申し訳ございません。
- 今後ともよろしく願いいたします。/高松西ロータリークラブ
- ・誕生日祝いありがとうございました。/雉鳥

□ 11/10 出席報告

- 会員数 : 37 名 ● 出席基準数 : 35 名
- 出席者数 : 27 名 ● 欠席者数 : 8 名
- 出席率 : 77.14% ● ビジター : 2 名
- 10 月 20 日 最終出席率 71.43% → 94.44%
- 最終欠席者名 : 岩村・十河

□ 11/4 現在 メイクアップ

・なし

□ 休会

- ・ 11 月 22 日 (火) 高松中央 RC
- ・ 11 月 22 日 (火) 高松東 RC
- ・ 11 月 22 日 (火) 坂出 RC

□ ビジター

- ・ 高松西 RC 遠藤直樹
- ・ 高松西 RC 鈴木雅博

□ 例会臨時変更

- 11 月 15 日 (火) 坂出 RC は、11 月 16 日 (水) 「綾井・夜例会」に変更
- 11 月 24 日 (木) 高松 RC は、11 月 24 日 (木) 12:30 「JR ホテルクレメント高松」に変更
- 11 月 25 日 (金) 高松西 RC は、11 月 25 日 (金) 「高松国際ホテル (ガバナー杯野球大会前夜祭)」に変更
- 12 月 1 日 (木) 高松 RC は、12 月 1 日 (木) 12:30 「香川トヨタ自動車 (株)・職場例会」に変更
- 12 月 2 日 (金) 高松西 RC は、12 月 2 日 (金) 12:30 「夜例会を昼例会に変更」
- 12 月 2 日 (金) さぬき RC は、12 月 2 日 (金) 「ステーキハウス・牛家 (忘年会)」に変更
- 12 月 5 日 (月) 高松北 RC は、12 月 5 日 (月) 12:30 「JR ホテルクレメント高松・昼例会」に変更
- 12 月 14 日 (水) 普通寺 RC は、12 月 11 日 (日) 17:00 「オークラホテル丸亀 (創立 55 周年記念式典)」に変更
- 12 月 15 日 (木) 高松 RC は、12 月 15 日 (木) 18:30 「高松国際ホテル・忘年家族会」に変更
- 12 月 19 日 (月) 高松北 RC は、12 月 19 日 (月) 18:30 「JR ホテルクレメント高松・クリスマス家族例会」に変更

□ 会長挨拶

最初に今日は西ロータリー遠藤会長、鈴木幹事が来てくださいました。ありがとうございます。後ほどご挨拶をいただきます。

本日の例会事業はの向井会員の卓話です。コロナ等諸事情で1年まっていたいただきました。

楽しみにしております。

(※11月10日 会長あいさつより抜粋)

(後記)

12月8日の年次総会「次年度役員理事選任」に向けて発議いたしました。

高松グリーンロータリー・クラブ細則 第3条第1節、クラブ内規 A-4 に基づいて会場に諮り、指名委員会を発足することが成立しました。

遠藤会長のご挨拶は終始とても柔らかい優しい言葉でした。ガバナー杯の幹事クラブの大役本当にご苦労様です。懇親会に出席することで、少しでもお役にたてたいと思います。

向井会員卓話お疲れさまでした。意外にも我が子の学芸会をみるような「どきどき感」と「うるうる感」で終始一緒に緊張していました。私情が出てしまい、会員皆様には申し訳ございませんでした。次の卓話では、まだ話していないエピソードなど続編楽しみにしています。

◀ コラム ▶

七五三は、3歳の男女・5歳の男の子・7歳の女の子が行う人生の通過儀礼です。それまでの無事の成長を祝い、これからも健やかに成長するよう祈願する行事で、11月15日に晴れ着を着て神社に参拝する習わしがあります。

もともとは公家や武家で行われていた「髪置き」「袴着」「帯解き」という別々の儀式で、年齢・性別・日取りなどは時代や階層によってさまざまでした。古い記録としては、平安時代中期に皇太子が3歳で行った袴着があります。11月15日になった理由は諸説ありますが、江戸時代に徳川五代将軍・綱吉が、息子・徳松のお祝いを鬼宿日で縁起の良い11月15日に行ったことから定着したという説が有名です。

昔は医療も発達しておらず、乳幼児の生存率が低かったため、子どもの健やかな成長に対する強い思いがありました。「七つ前は神のうち」といわれ、7歳までは神様に守られているので何をしていてもバチが当たらないが、魂が定まっていないためいつ死んでもおかしくないとされました。そこで、3歳・5歳・7歳という節目の年齢を迎えると、晴れ着を着せて神様に成長を感謝し、これからも健やかに育つよう祈願したのが七五三の由来です。

未来を担う子どもたちの成長を願いみんなで祝う伝統行事。大切に守りたいですね。



11月誕生例会

記者ノート

先日、ぽかぽか陽気の中、優雅に舞う姿を目の当たりにすることができた。

旅するチョウ「アサギマダラ」。高松グリーンロータリークラブ（RC）が来年4月に迎える創立30周年の記念事業の一環で今春、高松市の峰山公園に花壇を整備。好物のフジバカマを植えていた。

子どもの善行、実結んで

10月16日には花壇に約10匹が飛来。その際、夢中になって捕まえていた子どもについて、同RCの会員から興味深い話を聞いた。

子どもの虫かごには5匹以上。同会員は「渡りチョウだけに、何匹かは逃がしてもらえなにか」とお願いしてみたら、子どもは聞かずに「分かった」と全てを解き放ち、「来年もまた来てね」と手を振って見送ったという。「本当に感動して」と同会員。こちらも温かい気持ちになった。

花壇脇に「やさしく見守ろうね」と記した掲示板が新たに設置された。「南に渡って卵を産んで、また峰山にも戻ってきます」との表記も。来年在待ち遠しい。子どもの善行が実を結びますように。

（報道部・渡辺敏史）



高松西 RC 遠藤会長 御来訪